

中部運輸局 自動車技術安全部

平成30年3月28日定例記者懇談会発表

はこぶちゃん



連絡先

国土交通省 中部運輸局

自動車技術安全部 技術課

松井、切山

Tel 052-952-8043

自動車技術安全部 整備課

梅藤、長谷川

Tel 052-952-8042

「中部地方におけるエアバッグのリコール改修の動向」(トピックス)

エアバッグのリコール未改修車両を車検で通さない措置について

**平成30年5月から、
エアバッグのリコール未改修の場合、
車検が通らなくなります！
～運輸局から「再確認」の呼びかけ～**

タカタ製エアバッグにおいては、ガス発生装置（インフレーター）が異常破裂し、金属片が飛散する不具合が発生したことから、平成21年以降、各自動車メーカーがリコールを実施しているところです。

これまで、未改修車に対し車検時に警告文の交付を行う等の改修促進の取組を進めていますが、昨年10月の国内の改修率は83.2%であり、なお約320万台の未改修車があること、異常破裂による死者が全世界で少なくとも18人を数え、一刻も早い改修が必要であること等を踏まえ、これまでの取組に加え、新たに、異常破裂する危険性が高い未改修車については、車検で通さない措置を講じます。

中部運輸局では、管内のリコール対象車の改善率の更なる向上及び車検時の混乱を防止するため、昨年秋より順次、研修会等を開催し自動車整備事業者へこの措置に係る説明を行うと共に、各整備事業者の顧客データによる早めの改修を呼びかけています。

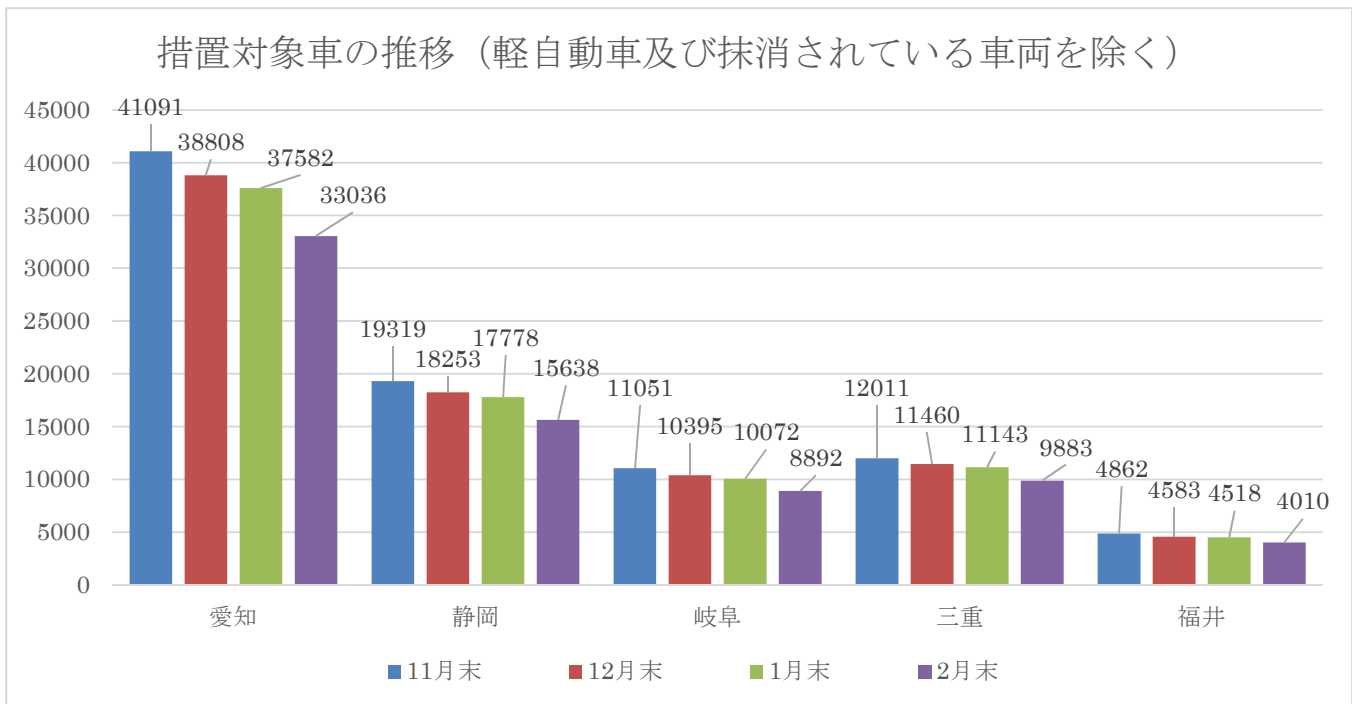
しかしながら、今回の措置の対象となるタカタ製エアバッグ装着車両の昨年11月からのリコール改修状況（別紙グラフ1、2）を見ると、中部管内では改修実施率は11月末時点の措置対象車両数に対し、本年2月末時点で平均19.1%と改修自体は着実に進んでいるものの改修率は伸び悩んでいる状況です。

そのため、自動車関係団体、各県警、自治体等に対し協力を要請し、エンドユーザーへ迅速なリコールの改修を呼びかけ、5月以降の自動車検査・登録窓口における申請者の混乱を最小限にできるよう周知活動を展開します。

タカタ製エアバッグリコール未改修車両を車検で更新しない措置

中部管内県別 対象台数一覧(BMW(約300台)を除く国内メーカーの対象台数)

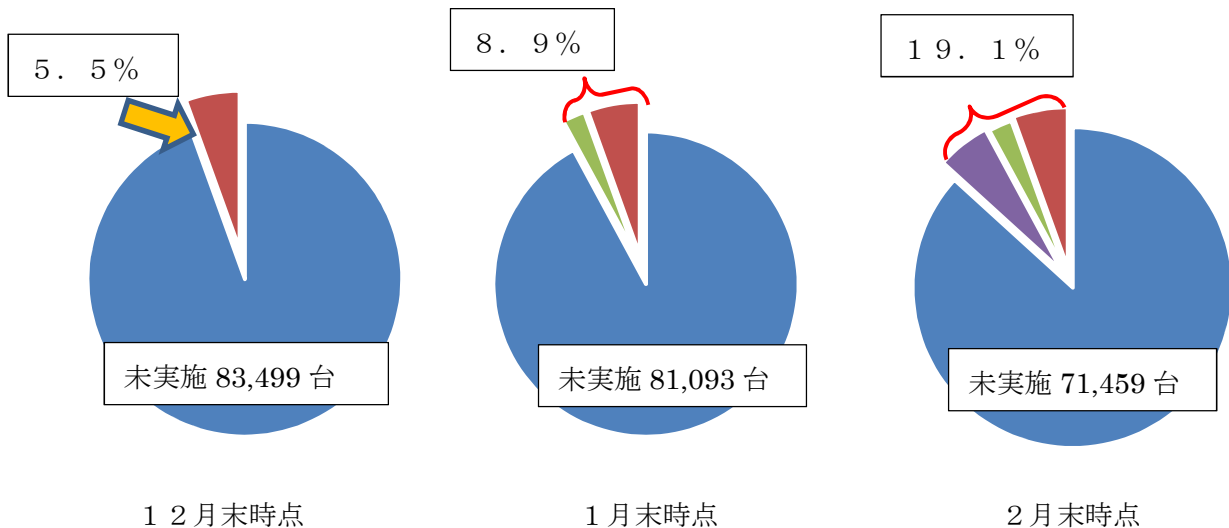
(自動車技術安全部調べ)



(別表1)

中部管内のリコール改修率の平均の推移

(11月のリコール対象台数を100とした場合の改修率の割合)



(別表2)